

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル
 ■会長/山本 郁矢 ■幹事/入谷 直行 ■会報・雑誌・広報委員長/細井 俊男
 ■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
 2011-2012年度 RI 会長 カルヤン・パネルジー

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

第962回

2011年7月19日(火) 雨 第3回

斉唱 我等の生業
 出席 会員60名(出席率算入人数54名)
 出席40名 出席率74.07%
 前々回補填率98.25%(7月5日分)

会長あいさつ

会長 山本 郁矢さん

皆様、こんばんは。今日は、足元の悪い中、ご出席いただきましてありがとうございます。

皆様ご承知の通り、昨日の朝方、なでしこジャパンという勢いの良い女性が、世界一という素晴らしい成績を残しました。多くの方が興奮されてテレビに釘付けになられたと思います。女性があのように活躍し、最後の最後まで諦めない素晴らしい試合を見せていただき、我々もあのような活躍ができればと思った次第でございます。



話は変わりますが、今日ゴルフ部会の方には、お恥づかしいような会長賞を渡させていただきました。少しだけご披露申し上げますと、あれはウィーンの金貨でございます。私は減多に百貨店には行かないのですが、このために出てまいりました。カードで払えるかと思いましたが、カードは受け付けてくれないという事で、次の機会に女房に現金で支払いをしてもらい少し驚きました。

また、金貨を買うのは初めての経験でした。金貨はオンスという重さで値段を決めているようでございます。今日お渡ししたものは、2分の1オンスにさせていただきました。大変お恥づかしい次第ですが、大勢の方にゴルフ部会にご出席願ひ、良い成績を残していただき、取り切り戦に参加して優勝していただき、私のささやかな記念品を獲っていただければと思います。

副幹事報告

副幹事 坂本 晃さん

1. 海外出張届けが出ております。入谷直行さん、7月14日～7月24日まで、アメリカ・メキシコです。
2. 次週の例会は、新年度クラブ総会です。

ニコボックス

◆ 本日はクラブフォーラムです。各委員長さんよろしくお願ひします。

坂田 信子さん	白銀 義昭さん	伊藤 博昭さん
川村 繁生さん	武藤 正行さん	山本 郁矢さん
林 隆二さん	三浦 和人さん	田中 省三さん
宮崎 良一さん	長尾 浅吉さん	森田敏二三さん
木下 福郎さん	杉山 隆秀さん	中村 勝さん
江上 隆夫さん	野々村憲吾さん	大橋さなえさん
犬飼りさ枝さん	榎原 和美さん	新原 尚さん
細井 俊男さん	伊藤 圭一さん	浅井 浩さん
川瀬 悟さん	木村 猛さん	東山 直史さん
山本 誠一さん	水野 俊男さん	坂本 晃さん
鈴木 清詞さん	白藤 憲雄さん	小山 慎介さん
鈴井 一博さん	杉本 勇さん	黒田 康正さん

本日合計 36,000円 累計 123,000円

同好会報告

■ゴルフ部会 部会長 森田敏二三さん

ゴルフ部会の前任者の杉山会長、木村さん、鈴木さんの3名の方から引継ぎました。2年間会長を務めさせていただきます森田です。スタッフとしましては、本多さん、木村さんの2名で、合計3名でやらさせていただきます。皆様方のご協力を宜しくお願ひいたします。また、川村さんには組み合わせ等で以前から大変お世話になっておりますが、これからひとつ宜しくお願ひいたします。

今日は、会長から取り切り戦の優勝記念品を寄贈していただけるということでしたので、出て参りました。これから贈呈式を開催させていただきます。会長どうもありがとうございます。

また、9～11月のゴルフの予定を配布させていただきました。120回は9月14日藤岡カントリー、121回は4RC合同コンペでございまして、日にちはまだ決まっております。122回の遠征は、大正時代に出来ました茨木カントリークラブ、鳴尾カントリークラブ、いずれも10時でエントリーしております。是非、1人でも多くの方々のご出席をいただきたいと思います。

第964回例会(8月2日)のご案内

フリートーキング例会

■国際奉仕委員会 委員長 浅井 浩さん

前期は木下さんに付いて回り、きめ細かく計画通りきちんとおやりになる方でしたので、自分ができるかよく分かりませんが、大変参考にさせていただきました。



今年度は、また台湾へ行こうという事がございまして、来年2月頃が良いのではなかろうかという事で、この時にゴルフ部会の皆様方と相談した上で、日程、人数等予定をさせていただきたいと思っております。

また、昨年は英語のレッスンをさせていただきました。私も大半出席をしましたが、3分の1解って、3分の2解らないというような状況で、少しレベルが高いのかなと思いましたが、ヒアリングは大分耳についてきたようで、話す場合に少し参考になったと思っております。今年度は、もっと初歩的な英会話教室で日本語で簡単にできる講師を探しています。時間や費用の問題もありますが、昨年より数段下がったレベルにさせていただき、年齢問わず、男女問わず、少しでも英会話のレッスン時間ができれば良いかなと思っております。

■社会奉仕委員会 委員長 鈴木 清詞さん

特別従来と変わった事をやる事はありません。従来通りの慣習、やられておる事業を引継いでいこうという事です。



例年と違いますのは、社会奉仕委員会のホストクラブという事で、市内24RCの社会奉仕委員会の取りまとめをしていくという事が例年に無い事だと思っております。各個人から、前期1,000円、後期1,000円を徴収し、そのお金で市内24RCの社会奉仕委員会の中でどういった事業をやっていくかを決めて、各クラブではできない大きな事業を援助しております。

また、従来より続いております、中央有鄰学院、名古屋養育院、那爛陀学苑に対しての援助という事で、滞りなく進めていきたいと考えております。そういった活動を続けるにあたっては、環境保全、ロータリー財団、ローターアクト、新世代奉仕という各会の皆様と連携を取って進めていきたいと考えております。従来やっております、4RC合同の南養護学校への寄付や、中央有鄰学院、名古屋養育院、那爛陀学苑の高校の卒業生への記念品として腕時計を贈るという事、また、地区補助金事業で3施設対抗フットサル大会を予定しております。これは例会変更になっており、例会扱いというスタイルで進められております。

■米山記念奨学委員会 委員長 田中 省三さん

メンバーは、私、加藤宜之さん、長尾浅吉さんの3人で務めさせていただきますが、加藤さんは地区の米山記念奨学委員も兼ねておられます。そして奨学生のキム・ウォンギョンさんのカウンセラーの坂田信子さんの協力もいただいで進めさせていただきます。



本年度の方針といたしましては、地区主催米山関係行事に参加し、奨学生との交流に努め、事業の感動を共有するという事でございます。米山月間や米山関係プログラムを企画して発行しようと思っております。

次に寄付金のお願いでございますが、本年度は特に震災の影響等で、寄付金は例年に無い多さでございますので、本当に心苦しく申し上げにくいのですが、9月15日の地区クラブ米山委員長会議にて学友会総会の参加、奨学生、学友達との懇親会へ私も参加し、自分自身、ロータリー米山記念奨学事業について、心身共そして頭脳にまで立派に洗脳させて参ります。その後、10月の米山月間には、寄付金のお願いを申し上げるつもりでございます。その節にはどうか宜しくお願いいたします。

■ロータリー財団委員会 委員長 東山 直史さん

私共は、川村繁生さん、安藤鏡一さんの3名でして、川村さんは地区の委員もされている、私よりも遥かに先輩の方でございます。



ロータリー財団に皆様方はどのようなイメージをお持ちでしょうか？私は、先程田中省三さんが申されていたように、寄付関係でお金を取られる財団組織という思いを今まで抱いております。そういう男が今回この委員会を任せられました事は、大変先細りのする組織になるのではないかと危惧をしております。けれども、私が改めて方向付けするのでは無く、過去20数年間の経緯を踏襲しながら皆様方のご協力をいただきたいと思っております。その中では、やはり新入会員の皆様にはポール・ハリス・フェローや、準ポール・ハリス・フェローの寄付等を頂戴したいと思っております。また、「毎年あなたも100ドルを」という事で、今は円高ドル安の兆候ですので、100ドルでは無く、10,000円という区切りにしようと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

それから、私共の地区補助金に関しまして、9月17日に養護施設の児童対象のフットサルを開催いたします。ご協力お願いいたします。

■環境保全・保健問題委員会

委員長 中村 勝さん

私共のメンバーは、江村雅夫さん、白藤憲雄さんです。



去年、他のクラブはどんな事やっていたかを見ますと、清掃活動、花壇等の美化、清掃センターへの見学、原発の事をいち早く取り上げた所もございまして、また、生物多様性の勉強をしている所もございました。そこで私達は本年度どうするかということで、相変わらず同じ事をやらざるを得ないかと思っておりますが、新しい情報が来次第、情報を流して行きたいと思っております。

また、皆様がだんだん歳を取ってまいりますので、頭の劣化の恐れがあるという事で、こちらの方に力を入れようかと思っております。毎回3分間、手と頭の体操をやらせていただいで、皆様の劣化を防ぎたいというのが新しい事でございます。

■ローターアクト委員会 委員長 三浦 隆さん

先週、ローターアクトの例会に初めて出席してきました。名古屋熱田ローターアクトの会員は現在22名で、入会金が15,000円、会費が各ローターアクトクラブ15,000～35,000円です。是非ロータリークラブの会員からローターアクトへ入る会員を紹介していただきたいという要望がございました。例会が月2回ありますので、是非皆様にも例会に出席いただけるように、この場を借りてお願いしたいと思います。



■会報・雑誌・広報委員会 委員長 細井 俊男さん

副委員長は、黒田康正さん、委員には新原尚さん、田中一雄さんの4名で行いたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

基本的には、例会時の撮影ということで、WEEKLY REPORTに載せる皆様方の明るく楽しい写真を撮っていききたいと、特にゆったり例会等に於いては、そういった写真を沢山撮って残していきたいと思っております。あとは、ロータリーの友、ガバナー月信の紹介等、掲載記事への投稿の募集等も行っていきたいと思っております。宜しくお願いいたします。



■会員増強・職業分類委員会

委員長 杉山 隆秀さん

副委員長に木下福郎さん、委員に伊藤圭一さん、小山慎介さん、坂本晃さんの強力メンバーで今年1年務めていきたいと思っております。

会員増強委員会としては、退会者ゼロを重点目標に進めていきたいと思っております。昨年度は、伝染病にかかったように退会者が続出しました。そこで、一番の特効薬は何かと言いますと、皆様の友情です。私も今辞めた方に色々声を掛けていますが、2人程戻っていただけのではないかと考えております。皆様アンテナを張り巡らせて、辞めていきそうな人には是非声を掛けて、辞めさせないように努めていきたいと思っております。なかなかこういう時期に、会員増強というのは無理でございますから、退会者ゼロを今年の目標にしてやっていきたいと思っております。宜しくお願いいたします。



■会場運営・プログラム委員会

委員長 木村 猛さん

プログラム委員長としまして、この例会場が明るく楽しく、週1で皆様の顔が見られるような事を一生懸命思いながら、プログラムをたてさせていただきました。

今年は、各会員の職業を現実にとどのような会社、どのような事務所、どのような工場なのかを皆様で一度見ていただいたらどうかという事で、第1回目



としまして、10月18日に加藤さんの会社のカネハツさんに会社訪問を予定させていただいております。また、卓話も専門的な職業を意識していただくために、多く計画したつもりでございます。更に、明るく楽しくという事で、ゆったり例会などで楽しく皆様の顔を見ながら出来るような例会を作っていたきたいと思いますので、どうぞ皆様、何かありましたら、宜しくお願いいたします。

■出席・ニコボックス委員会

委員長 坂田 信子さん

今年度の方針といたしましては、クラブ計画書をご覧下さい。委員は、杉本勇さん、犬飼りさ枝さん、江上隆夫さん、安藤修さん、出田真太郎さんの6名で1年間務めさせていただきます。

出席委員会といたしましては、クラブ委員が例会だけでなくあらゆるロータリーの会合、地区大会や国際大会、その他クラブの諸会合などへ出席がしやすい方法を考慮し、出席の意義と規定の周知徹底に努めております。また、経費面に於いても、次の例会2回分の出欠を記していただくようにご協力をいただいております。

会員資格を失う場合といたしまして、ロータリークラブの各会員は、クラブ例会に出席しなければならないことが前提ではありますが、規定の出席率に満たない時は、理事会が正当且つ充分な理由があると認めない限り、自動的に会員資格を失うという事でございます。出席とみなされるには、例会時間の少なくとも60%に出席するか、または、メイクアップをしなければいけないという事を書いてございます。

また、ロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上になり、さらに65歳以上出席免除というになります。

ニコボックスでございますが、ニコボックスは、当初スマイルボックスという事で立ち上がったそうです。これは、例会場で会員が自由意志で善意の寄付金を入れる箱として、1936年大阪RCで初めて実施されたロータリー特有のもので、会員、家族、事業上などの喜び事、お祝い事をニコニコしながら披露し、喜びを分かち合い、また、失敗したり、迷惑を掛けた時にもユーモアたっぷりに苦笑い、苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進し、集まったお金は主として奉仕活動に使われるという事を謳ってございました。私共のニコボックスは、20年経って今の方針に変わったのですけれども、今一度考える必要があるのではないかとこの所に来ていると思っております。クラブのメンバーとしてもう一度良く練って、やり方を考えていこうというところまで来ておりますので、方向性がはっきりしましたら、また皆様のご協力をお願いします。

